

紙芝居:原爆体験記

消えない雲 著:ケイ

原爆の体験が

世界にとって教訓となり、学びとなりまように。

こちらから全言語版(100以上の言語へ翻訳)をダウンロードできます。

どなたでも無料でご利用いただけます。

<https://www.no-nukes1945.jp/>

この紙芝居「消えない雲 作:ケイ」は、原爆投下時の日本の体験を基にした作品です。

このキャラクターは実在の人物、小倉桂子さんです。2022年、出版者でありジャーナリストの吉村大作氏が、核保有国やウクライナ難民の画家など10名以上と共に広島を訪れました。そこで、広島の被爆者である小倉桂子さんと長崎の被爆者である早崎伊之助さんによる講演会が、私たちだけのために開催されました。(中略)

作者:吉村大作

大阪を拠点に活動するジャーナリスト。小学校の卒業文集に「この世から戦争をなくしたい」という夢を描いた。30年後、その夢を叶えるため『消えない雲 by Kei』を制作。2025年の大阪万博開催時には、世界中の人々に向けて大阪の街頭で紙芝居を上演する。

イラスト:ユリア・ボンダレンコ

日本在住のウクライナ難民画家。広島平和記念公園と広島平和記念資料館を実際に訪れ、平和を希求するウクライナ人としてイラストを担当しました。

モデル:小椋佳子

彼女は8歳の時に広島で被爆しました。英語も話せる被爆者で、世界各国の指導者や著名人が彼女に会いに来ます。彼女は世界各国で被爆体験を語り合っています。



2025年8月20日(水)15時10分~NHK総合「午後LIVEニュースーン」で『街角の紙芝居で世界を変える?核兵器にNOを』で放映されました。

日本語版



ケイちゃんの「消えない雲」

今日は、ケイちゃんという8歳の女の子のお話をします。

ケイちゃんの住む日本では戦争が起きていました。

英語版



“The Cloud That Won't Disappear by Kei”

Today, I would like to talk about a girl named Kei.

She was only 8 years old and lived in Japan during a time of war.